

## 第 16 回ハンセン病市民学会全国交流集会 in 長野

**日 時** 2022年6月11日(土)～12日(日) 【12日(日)午後講演・フィールドワーク】

**会場** 11日(土) ホクト文化ホール(中ホール)(長野市)  
 12日(日) JAアクティール、JA長野県ビル12F(A、B、C会議室)  
**参加規模** 800人⇒会場参加 ◆コロナ感染状況により段階的対応  
 オンライン参加対応有り

**全体会** 6月11日(土)

**分科会** 6月12日(日)

● 6月11日(土)

	11:30	12:45	14:00	17:00	
会場：ホクト文化ホール (中ホール)	受付	開会 総会 ※公開	開会行事(来賓挨拶) 交流集会(全体会)		レセプション 中止

● 6月12日(日)

	8:30	9:15	12:00	12:45	14:00	14:15	15:15	17:15
受付	分科会(4会場)		昼食	まとめ 全体会	特別企画			
	一 JAアクティール	二 JA長野県ビル12F-A			「善光寺と被差別民」			
	三 JA長野県ビル12F-B	四 JA長野県ビル12F-C	JAアクティール		・講演(事前説明・1時間) アクティール			
					・フィールドワーク2時間			

**参加費**

(1) 総会、全体交流会、分科会 2,000円(高校生以下は参加無料)

(2) 特別企画 「善光寺と被差別民」(講演とフィールドワーク) = 無料

\*講演は参加自由ですが、その後のフィールドワークは申し込みが必要  
 定員約50人(\*県外参加者優先)

参加申込方法⇒会場参加の方別紙  
 オンライン参加の方⇒表紙下段に明記

第16回ハンセン病市民学会総会・交流集会 in 長野

全体統一テーマ **求めてきたもの、そして今**  
—新型コロナウイルス感染症とハンセン病問題 幾重もの分断を超えて—

● 6月11日(土)

1. 開会・総会 (12:45 ~13:40) 開場・受付 11:30 会場 ホクト文化ホール(中ホール)

総会 前年度報告、本年度活動方針、採択、人権賞表彰など

2. 開会行事・交流集会(全体会)(13:40 ~ 17:00) 会場 ホクト文化ホール(中ホール)

来賓挨拶 長野県知事 阿部守一  
長野市長 荻原健司

来賓紹介

全体会 一部「感染症差別について考える」

基調報告 北村直樹(立正大学湊南高等学校校長)

パネルディスカッション

パネリスト 鈴木利廣(弁護士)

奥田 均(近畿大学名誉教授)

宮良正吉(関西退所者原告団・いちょうの会会長)

アドバイザー

内田博文(ハンセン病市民学会共同代表/九州大学名誉教授)

コーディネーター

徳田靖之(ハンセン病市民学会共同代表/ハンセン病国賠訴訟弁護団代表)

二部 対談 伊波敏男(ハンセン病回復者/作家)

徳田靖之(ハンセン病市民学会共同代表/ハンセン病国賠訴訟弁護団代表)

● 6月12日(日) 午前

分科会 (9:15 ~12:00)

会場: JA アクティーホール

【分科会第一】「ハンセン病問題から学び、伝える

—学校におけるハンセン病家族の差別体験を受け止め、活かす—

報告者 ハンセン病家族訴訟 原告番号 21 番

原告番号 169 番

原告番号 188 番

パネルディスカッション

パネリスト 島 翔吾(ハンセン病家族訴訟弁護団)

辻 央(沖縄愛楽園交流会館学芸員)

江連恭弘(ハンセン病市民学会教育部会世話人)

コーディネーター 相川 翼(ハンセン病市民学会教育部会事務局)

会場: JA 長野県ビル 12F-A

**【分科会第二】「『明治三十二年癩病患者並血統家系調』流出問題を考える」**

パネリスト 高橋典男（NPO法人人権センターながの事務局長）  
長野県関係者  
畑谷史代（信濃毎日新聞）  
藤崎陸安（全国ハンセン病療養所入所者協議会事務局長）  
藤野 豊（ハンセン病市民学会運営委員/敬和学園大学教授）

コーディネーター

遠藤隆久（ハンセン病市民学会共同代表/熊本学園大学名誉教授）

会場：JA 長野県ビル 12F-B

**【分科会第三】「療養所における喫緊の課題」**

パネリスト 青木美憲（ハンセン病市民学会運営委員/国立療養所邑久光明園園長）  
森 和男（ハンセン病市民学会共同代表/全国ハンセン病療養所入所者協議会会長）  
小林洋二（ハンセン病国賠訴訟弁護団）  
山本直美（国立療養所邑久光明園総看護師長）  
原田寿真（国立療養所菊池恵楓園社会交流会館学芸員）

コーディネーター

山本晋平（ハンセン病国賠訴訟弁護団）

会場：JA 長野県ビル 12F-C

**【分科会第四】「被差別当事者の声を聴く—差別解消の推進に向けた取り組みを考える—」**

パネリスト 志村 康（ハンセン病市民学会共同代表/国立療養所菊池恵楓園入所者自治会会長）  
金 尚均（龍谷大学法学部教授）  
谷川雅彦（部落解放・人権研究所代表理事）  
佐藤 聡（DPI〈障害者インターナショナル〉日本会議事務局長）

コーディネーター

内田博文（ハンセン病市民学会共同代表/九州大学名誉教授）

会場：JA アクティールホール

● 6月12日（日）午後

【まとめの全体会】（12:45～14:00）

コーディネーター

宮坂道夫（ハンセン病市民学会運営委員/新潟大学教授）

【講演とフィールドワーク】（14:15～17:15） 「善光寺と被差別民」

講師 井原今朝男（国立歴史民俗博物館名誉教授/総合研究大学院大学名誉教授）

【教育部会】（14:15～16:15） 「ハンセン病問題に係わる人権教育の現状と課題」

報告者 佐久間建（ハンセン病市民学会教育部会世話人）

【宗教部会】（開催予定）